

広報誌で紹介した写真または
データーを希望者に提供します。

●お申し込み●

秘書課広報広聴係 ☎ 23-3069 へ

社会人の第一歩 当別町成人式

(1月9日)

新成人の門出を祝う「当別町成人式」が総合体育館で行われ、男性136人、女性146人が大人の仲間入りをしました。式には185人が出席し、泉亭町長が「当別にとって大切な財産である皆さんは、ご自分の夢を持ってこの町を変えていく努力をしてください」と激励しました。また、参加者を代表して、大津勇氣くん（美里）と嘉山友子さん（春日町）が「困難な事に遭遇しても、多くの友人たちと支え合い私たち自身の可能性を広げていきたい」と決意を述べました。

式の後には、新成人の実行委員が中心になり立食パーティーやアトラクションが行われ、久しぶりに会う友人と写真を撮るなど賑やかな時間を過ごしていました。



楽しいひと時 サロン「さくら館」

(1月15日)



高木^{かよし} 馥美・典子さん（弥生）ご夫妻が自宅を開放し行っている高齢者サロン「さくら館」の今年第1回目の会が開かれました。この会は、地域の高齢者に楽しい時間を過ごしてもらおうと、月2回ボランティアが手作りした昼食を囲み、和やかに行われています。

今回、高木さんが建設していた高齢者向け賃貸マンションの完成お披露目と合わせて行われ、泉亭町長や福祉関係者、サロンに集まるお年寄りなど100人程が参加して、「さくら館」を支えるボランティアの手料理でお祝いしました。

高木さんは、「高齢化に向かって、自分たちが出来ることをこのさくら館で行っていきたい」と話していました。

防災に更なる研鑽を 消防出初式

(1月7日)



当別消防署と消防団は、「出初式」を行い、職員や団員約160人が参加しました。

各分団ごとに隊列を成し、総合体育館前を行進した後、館内で式が行われ、消防管理者の泉亭町長は「あらゆる災害から住民の生命と財産を守るために一丸となって対処していく所存」と述べ、団員らは新たに気持ちを引き締めていました。

また、永年消防業務に従事された72人に勤続功労などの表彰が行われました。

中国の有名な現代文学作家である**莫言**さんが、町内若葉にある「劉連仁生還記念碑」を訪れました。中国の旅行雑誌取材団と道内の取材中に本町に訪れたもので、泉亭町長や同碑を守る会（三上勝夫会長）などが出迎えました。

同碑は、終戦を知らず山中で13年間の逃亡生活の末、町内の山中で保護された中国出身の劉さんを偲び建立されたもので、碑を囲んで三上会長や救助に当たった木屋路喜一郎さんが、当時の様子を説明し、莫さんは、同郷である劉さんの厳しかった逃亡生活に思いを馳せていました。



(1月2日)

中国の作家莫言さんが来町

真剣勝負！子どもカルタ大会

(1月16日)



町子ども会育成連合会が主催する「新春カルタ大会」が総合体育館で行われ、約200人の小中学生が参加しました。小学生の部には23チーム、中学生の部に17チームが参加、緊張感が漂う中、「ハイ!」「取った!」と気合の入った声が響き、札を取るたびに応援の父母からも歓声が沸きました。

決勝まで5試合が行われ小学生の部は、スターライトA子ども会、中学生の部は栄町子ども会が優勝しました。

J R 石狩太美駅ホームの段差が解消

(12月28日)



町民からの要望があり町がJ R北海道に申し入れをして実現した、J R石狩太美駅のホームの段差解消と上屋の設置工事が、昨年12月28日に完了しました。以前までの車両とホームとの段差が完全に解消され、乗客も安全に乗り降りすることができるようになりました。

また、ルーフデッキと外壁も設置されて、列車を待っている時に雨や雪を防ぐことができるようになりました。